

教科名	商業		学年	3	教科書 補助教材 等	・「ビジネス経済応用」 (実教出版 商業326)	
科目名	B選択	ビジネス経済応用	単位数	3			
科目の 到達目標	ビジネスに必要な経済に関する知識を習得させ、経済社会の動向について理解させるとともにサービス経済社会に適切に対応する能力と態度を育てる。						
学期	月	指導内容	主な指導目標		予定時数	備考	
一 学 期	4	第1章 サービス経済化と サービス産業	・産業構造の変化と労働 ・サービス産業の現状		9		
	5	第1章 サービス経済化と サービス産業	・企業経営の特色 ・企業経営と外部環境		12		
	6	第2章 経済の国際化	・企業の国際化・グローバル化 ・国際化の進展と国際収支		12		
	7	第2章 経済の国際化	・貿易の利益と課題 ・国際資本移動 ・外国為替		6		
二 学 期	9	第3章 金融市場と資本市場	・金融取引の発達 ・貯蓄と投資の動向		12		
	10	第3章 金融市場と資本市場	・金融市場と資本市場の役割 ・金融市場と資本市場の課題		12		
	11	第4章 企業経営	・企業経営の特色 ・企業経営と外部環境		12		
	12	第4章 企業経営	・企業の社会的責任 ・企業の海外進出と経営		6		
三 学 期	1	第5章 ビジネスの創造と 地域産業の振興	・企業の手続き ・新たなビジネスの展開		9		
	2	同 上	同 上		9		
	3	同 上	同 上		6		
年間授業 時間数計	105	1学期	39	2学期	42	3学期	24
学習上の留意点	ビジネスに必要な経済に関する知識を習得させ、身近な経済社会の動向について理解できるよう指導する。						
評価の観点						評価方法	
関心・意欲・態度	ビジネスの諸活動に関する諸課題について関心をもち、その改善・向上を目指して主体的に取り組もうとするとともに実践的な態度を身に付けている。					定期考査、提出物、授業態度、思考、判断、表現、関心、意欲、態度などを総合的に判断する。	
話す・聞く能力	ビジネスの諸活動に関する諸課題の解決を目指して思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を基に、ビジネスの諸活動に携わる者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付けている。						
読む能力	商業の各分野に関する基礎的・基本的な技術を身に付け、ビジネスの諸活動を合理的に計画し、その技術を適切に活用している。						
知識・理解	商業の各分野に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、ビジネスの意義や役割を理解している。						